



第23号

2021.1

# めぐみの森

社会福祉法人 めぐみ会



<http://www.kcc.or.jp/>



世界的に感染者数の拡大を見せる中、昨年末に法人事業所職員の感染が確認され、事業所の閉鎖やPCR検査等、ご家族、ご利用者様にはご不便をおかけいたしました。誠に申し訳ございませんでした。安心安全にサービスを継続してご利用できるよう、より一層感染予防に取り組みたいと思います。今年も報酬改定の年でもあり注目をしていきたいところです。

年末ながら、皆様のご多幸とご健勝を祈念し、新年のあいさつとさせていただきます。

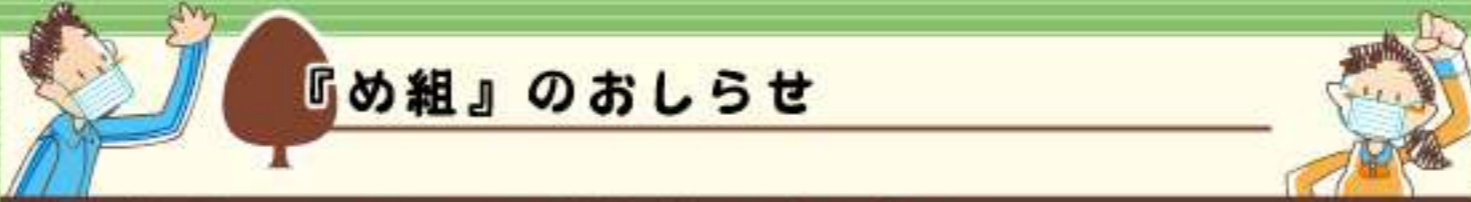
令和3年の新春を謹んでお慶び申し上げます。新年を迎えるにあたり、日頃より社会福祉法人めぐみ会にご理解とご支援を賜り、改めて心より御礼申し上げます。昨年は、新型コロナウイルス感染症防止の対策に追われた1年間で、職員・利用者様・業者の皆様には検温やマスクの着用・手洗いや手指の消毒、不要不急の外出、面会等の制限、行事やユニット活動・外泊の自粛など様々な対策を講じてきました。

4月に緊急事態宣言が発表され、通所利用者や職員の公共交通機関利用や通所日の制限、短期入所者の新規受け入れ自粛、職員の自宅待機等の対策を講じながら、マスクや使い捨てグローブ、消毒液等の衛生用品の確保が困難となりましたが、業者様や職員、利用者様家族とご協力をいただき必要数を確保することもできました。

また、感染者発生に備え事前の支援方法、職員体制や国の指針にそって環境整備マニュアルを作成、対応を行っています。

## 年頭のあいさつ

社会福祉法人 めぐみ会  
理事長 田中 利夫



## 新型コロナウイルス対策特別委員会から

めぐみ会では新型コロナウイルス対策をしっかりと実施していくために、安全衛生部会で特別委員会を立ち上げました。国や県からの情報の共有を始め、各事業所ごとにマニュアル作成を行い、対策について検討したり、新しい情報の確認や対応の変更、必要物品の購入や備蓄等を行っています。

具体的な対策としては、三密を避けるために定期的に換気を実施したり、ソーシャルディスタンスを保つため1か所に多くの方が集まらないように工夫したり、飛沫感染防止のため職員はマスクやフェイスガードの着用、利用者の方にもできる方にはマスクの着用を勧めています。

また、職員が媒体とならないように、出勤前に検温し健康状態を把握し、支援では1ケア1手洗いやいろいろな人の手が触れるスイッチやドアノブ等の消毒をしています。

通所の事業所では、送迎車の窓開けや外気モードの設定、降車後の車内消毒も実施しています。

外部からの感染予防の為、出入りの業者の立ち入りを制限したり、利用者のご家族にもご協力頂き、面会の制限をさせて頂いています。おかげさまで入所の利用者の方は例年よりも体調を崩す方が少なくなっています。

11月下旬には県リハから医師と看護師がかしの木ケアセンターを来訪し、感染対策についてのアドバイスを頂きました。今後も感染の状況や国や県からの情報に合わせて対応していき、ご利用者・ご家族・業者・地域の皆様と一緒に感染予防に努めていきたいと思っております。今後ともご協力お願い致します。

### アルコール消毒



テーブル間仕切り



換気



## 2020年度社会福祉法人めぐみ会 後援会

日頃よりめぐみ会の活動にご賛同いただき誠にありがとうございます。今年度はコロナウイルスの影響もあり、集っての後援会総会の開催を見送り、書面での開催とさせて頂きました。ご協力いただいた皆様には感謝申し上げます。まだまだコロナ禍の終息には遠い状況ではありますが、皆さん力を合わせてこの状況を乗り切っていきましょう。

また、新たに後援会にご賛同いただける方は、社会福祉法人めぐみ会法人本部までご連絡お待ちしております。

社会福祉法人めぐみ会 法人本部 TEL 049-258-0515

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。めぐみの森はいかがだったでしょうか？今回は各事業所の下半期活動内容及び、新型コロナウイルス対策などを載せています。また、当法人の活動の様子などをホームページやSNSでも載せていますが、今回のめぐみの森にも載せさせて頂きましたので、是非ご覧ください。昨年は、新型コロナウイルス流行により毎年恒例のめぐみ祭りをはじめ、多くの行事がなくなってしまいました。一日でも早く、安心して過ごせる日がくることを願うばかりです。2021年も社会福祉法人めぐみ会をよろしく願ひ致します。

法人本部・長谷川



ランタン

年が明けて昨年を振り返ってみると、コロナに始まりコロナに翻弄され、今までのあたりまえの生活があたりまえでなくなった1年でした。

集団での外出や、活動も自粛し、みんなで集まって活動が出来ない中でしたが、個別にランタン作りをおこないました。

牛乳パックを使い、思い思いの絵を描き、くりぬいた部分にカラーセロハンを貼り、試行錯誤しながら上手に仕上げました。写真のランタンは暗い中で撮影したため単色に写っていますが、実際はカラフルに仕上がっています。

皆様にご覧いただきたいと思いますが、感染症予防のため、ホームの立ち入りは極力最小限のお時間をお願いいたします。

## グループホーム すてっぷ



新しい生活様式

## グループホーム いっぽ

皆様におかれましては、お健やかに過ごしてはいかがでしょうか。グループホームいっぽでは、コロナ禍の影響により利用者の皆様にとって大変に窮屈な生活にも関わらず、感染症対策へのご協力を頂きまして、心より感謝致しております。

全世界がコロナの対応に追われる中で「当たり前」「普通」「いつも通り」という事が、いかに幸せで充実しているかという事にも気が付けました。いつもと変わらない平凡な日常に戻る日を信じて、職員一同で丸となって利用者の皆様に安心・安全な生活を過ごしていただける環境を守れるように努力致します。

## 地域生活サポートセンター らいと



昨年4月に開所し、おかげさまで登録利用者数が110名を超えました。いつもご利用ありがとうございます。上半期は、新型コロナウイルスの影響で、学校への送迎や外出支援がなくなってしまうことが多く、ご利用者様も職員も残念な気持ちになることが多かったのですが、下半期からは感染対策をした上で、通常通りの学校送迎や近隣の外出支援もおこなえるようになりました。

先日、移動支援で秩父まで行ってきましたので、紹介したいと思います。利用者さんは、Yさんです。「写真もぜひ」との許可いただきましたので、写真を見ながら、ちょっと旅に出た気分になって頂けたら嬉しいです。手洗い・消毒・マスク等の対策をしっかりとらないながらでの外出です。

11月某日、10時にふじみ野駅に集合。「ホルモン食べられますか？」と突然聞かれ、「大丈夫です」と答えると「秩父ホルモンを食べに行きましょう！」との事で本川越、所沢経由で西武特急ラビュー（初めて乗りましたが、かっこよくて乗り心地が良いです）に乗り、お昼に西武秩父に到着。早速お目当てのホルモン屋に行くも定休日…。気持ちを切り替えて秩父神社、祭り会館を見学。駅隣のフードコート内でホルモンが食べられることが判明し、無事に食べる事ができました。最後に散歩して武甲山をバックに写真を撮り、帰宅。たまには近くで小旅行もいいものですね。

11月某日、10時にふじみ野駅に集合。「ホルモン食べられますか？」と突然聞かれ、「大丈夫です」と答えると「秩父ホルモンを食べに行きましょう！」との事で本川越、所沢経由で西武特急ラビュー（初めて乗りましたが、かっこよくて乗り心地が良いです）に乗り、お昼に西武秩父に到着。早速お目当てのホルモン屋に行くも定休日…。気持ちを切り替えて秩父神社、祭り会館を見学。駅隣のフードコート内でホルモンが食べられることが判明し、無事に食べる事ができました。最後に散歩して武甲山をバックに写真を撮り、帰宅。たまには近くで小旅行もいいものですね。

11月某日、10時にふじみ野駅に集合。「ホルモン食べられますか？」と突然聞かれ、「大丈夫です」と答えると「秩父ホルモンを食べに行きましょう！」との事で本川越、所沢経由で西武特急ラビュー（初めて乗りましたが、かっこよくて乗り心地が良いです）に乗り、お昼に西武秩父に到着。早速お目当てのホルモン屋に行くも定休日…。気持ちを切り替えて秩父神社、祭り会館を見学。駅隣のフードコート内でホルモンが食べられることが判明し、無事に食べる事ができました。最後に散歩して武甲山をバックに写真を撮り、帰宅。たまには近くで小旅行もいいものですね。

11月某日、10時にふじみ野駅に集合。「ホルモン食べられますか？」と突然聞かれ、「大丈夫です」と答えると「秩父ホルモンを食べに行きましょう！」との事で本川越、所沢経由で西武特急ラビュー（初めて乗りましたが、かっこよくて乗り心地が良いです）に乗り、お昼に西武秩父に到着。早速お目当てのホルモン屋に行くも定休日…。気持ちを切り替えて秩父神社、祭り会館を見学。駅隣のフードコート内でホルモンが食べられることが判明し、無事に食べる事ができました。最後に散歩して武甲山をバックに写真を撮り、帰宅。たまには近くで小旅行もいいものですね。

11月某日、10時にふじみ野駅に集合。「ホルモン食べられますか？」と突然聞かれ、「大丈夫です」と答えると「秩父ホルモンを食べに行きましょう！」との事で本川越、所沢経由で西武特急ラビュー（初めて乗りましたが、かっこよくて乗り心地が良いです）に乗り、お昼に西武秩父に到着。早速お目当てのホルモン屋に行くも定休日…。気持ちを切り替えて秩父神社、祭り会館を見学。駅隣のフードコート内でホルモンが食べられることが判明し、無事に食べる事ができました。最後に散歩して武甲山をバックに写真を撮り、帰宅。たまには近くで小旅行もいいものですね。

11月某日、10時にふじみ野駅に集合。「ホルモン食べられますか？」と突然聞かれ、「大丈夫です」と答えると「秩父ホルモンを食べに行きましょう！」との事で本川越、所沢経由で西武特急ラビュー（初めて乗りましたが、かっこよくて乗り心地が良いです）に乗り、お昼に西武秩父に到着。早速お目当てのホルモン屋に行くも定休日…。気持ちを切り替えて秩父神社、祭り会館を見学。駅隣のフードコート内でホルモンが食べられることが判明し、無事に食べる事ができました。最後に散歩して武甲山をバックに写真を撮り、帰宅。たまには近くで小旅行もいいものですね。

11月某日、10時にふじみ野駅に集合。「ホルモン食べられますか？」と突然聞かれ、「大丈夫です」と答えると「秩父ホルモンを食べに行きましょう！」との事で本川越、所沢経由で西武特急ラビュー（初めて乗りましたが、かっこよくて乗り心地が良いです）に乗り、お昼に西武秩父に到着。早速お目当てのホルモン屋に行くも定休日…。気持ちを切り替えて秩父神社、祭り会館を見学。駅隣のフードコート内でホルモンが食べられることが判明し、無事に食べる事ができました。最後に散歩して武甲山をバックに写真を撮り、帰宅。たまには近くで小旅行もいいものですね。



## 多機能型事業所 のびる作業所



12月中旬ごろより新型コロナウイルス陽性者が出て、くろすの運営を5日間お休みさせて頂きました。利用者・ご家族・近隣の他事業所等関係各位様にご心配・ご迷惑・ご不便をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。また、温かいご支援とご協力に感謝申し上げます。今後も感染対策を徹底して再発防止に努めると共に、この度の経験を活かし、地域の新型コロナ対策のお役に立てるよう努力してまいります。

さて、活動の報告ですが、下半期のくろすは活動の活動に力を入れていきます。みんなで丸めた新聞紙を使って玉入れや、的当てを行っています。思ったよりも盛り上がり、利用者さん達も楽しそうに参加していました。

集団活動では、エコバッグやポシェットづくりを行いました。好きな布やリボンを選ぶ作業は楽しそうでした。職員と一緒に布を貼り合わせたりしてそれぞれのマイバッグを作って持ち帰っています。新型コロナウイルスの影響でボランティアさんのイベントができなくなった分、集団活動を毎月行っています。作業室や食堂のテーブルは間仕切りを作って飛散感染防止対策をしています。食堂では話をしないで食べられるよう、不透明なボードを使用しています。

## 生活介護 くろす



感染防止対策

就労支援係では、利用者の皆さんが望んでいる暮らしへ向け日々支援をしています。作業を通じ、就職を目指す方や生産活動を行う事によって社会参加をしたい方など様々な方が通所されています。その中で、利用者の皆さんの人生が少しでも充実したものになるよう職員、利用者の皆さん共に日々頑張っています。

就労生活介護では、利用者の皆さんの日常の一部として、作業を行ったりレクリエーションを行ったりと日々活動をしています。

今後も利用者の皆さん、職員の笑顔の絶えない活動を目指していきます。

【コロナ対策】  
のびる作業所のコロナウイルス対策として  
①毎朝の検温実施。朝、玄関にて体温測定し記録。  
②施設出入りの際、手指消毒の徹底。  
③1日2階の全館消毒。  
④ソーシャルディスタンスの確保。  
を主に行っています。細かいことはまだまだありますが、のびる作業所で行動の指針となるマニュアルを作成しコロナウイルス対策を日々行っております。



## 相談支援センター かしの木

相談支援センターかしの木ではコロナの流行以来、利用者の方々には訪問・面会の縮小といった形で対応してきました。予定していた各会議や研修もほとんどが延期や中止といった形で影響がありました。

感染予防の一環として、先日も三芳町内の会社で作られている段ボールを使ったパーテーションを購入してきたばかりです。

そんな中で例年、三芳町・富士見市・ふじみ野市の相談員ネットワーク主催で「放課後等デイサービス説明会」を行っていますがこちらも今年度は残念ながら中止となっています。

これは2市1町にお住いでその年の4月に小学校へ入学するお子様の保護者の方々向けのもので、放課後等デイサービスの制度説明や各事業所の特徴などを行政担当者・市内の各事業所から直接聞くことができるという貴重な場でした。

毎年事業所も増えておりますので紹介冊子（送迎有無や利用中の年代・性別割合等含む）も作成しています。

説明会は中止となりましたが、こちらは今年度も内容更新の上、2市1町の障害福祉課窓口や各相談支援事業所にて閲覧できますので、ご興味のある方はご参照ください。

## 入所支援係

## 運動会



## 健康支援係

入所担当：新型コロナ感染予防対策としてカウンテクニク用カートを準備しました。

利用者の救急対応について、2019年度は日中・休日・夜間の救急対応が年間15件でしたが、今年度は4～11月で1件と減少しています。感染予防対策による効果が数値に表れていると思われます。



創作リハビリ（作品）



創作リハビリ（作品）

かしの木ケアセンターでは、昨年9月に開所以来初めて館内での運動会を行いました。コロナ禍により、通常の行事として企画するだけでなく感染予防対策について看護師と連携を取りながら、密をどのように防ぐか、また、消毒や飛沫対策についても考えて行いました。

運動会は4グループに分かれ、チーム対抗で行いました。競技を決めていく段階から楽しみにして下さる方が多く、無事に運動会が行えるように企画したいという思いが更に強まりました。

当日は館内放送による中間報告や運動会らしい装飾や音楽などの雰囲気作りが出来ました。運動会の結果は、最後の競技で2位のチームが逆転勝利し、白熱とした優勝争いとなりました。

多くの参加者に「楽しかった!!」という声を頂いた事や、素敵な笑顔と笑い声に溢れた運動会を実施する事が出来ました。今後も新しい生活様式の中でも利用者さん、職員共に楽しめるイベントを開催したいと思っております。



## 障害者支援施設

## かしの木ケアセンター



カウンテクニク用カート

通所担当：介護職による喀痰吸引等の医療的ケアに対応できる職員は増加しています。今年度は、緊急時対応体制の強化に取り組んでいます。

リハビリ担当：理学療法士による週3～4日の個別リハビリを実施しています。創作リハビリでは作業療法士による個別リハビリの成果を文化作品展に展示しています。

健康支援係では新型コロナ感染予防対策として、入所・くろす・のびる作業所に配置する看護師やセラピストを固定しております。今後の感染予防に努め、利用者の健康支援を行っていきます。



創作リハビリ（作品）